

平成 28 年度 事業報告

平成28年度 公益財団法人岩手県南技術研究センター事業報告

事業名	内 容
1.研究開発事業	
(1)技術相談(窓口随時受入)	○ 技術相談を常時受入れ、当センター及び一関高専教員等の協力を得ながら対応を行った。 また、当センターで対応が難しい案件については、他の公設の試験機関等を紹介する等の対応を行った。
(2)試験・分析受託事業	○ 企業等に分析機器を利用開放したほか、企業等の依頼により試験・分析受託事業に取り組んだ。 また、当センターの機器で対応困難な分野は、一関高専や公設の試験研究機関等を紹介等の対応を行った。 H28年度試験分析機器利用件数 989件 (H27年度 832件) H28年度試験・分析件数(依頼分析) 110件 (H27年度 73件) 計 1099件 (H27年度 905件)
(3)共同・受託研究開発事業	○ 企業等による新製品・新技術等の研究開発を支援するため、共同研究及び企業ニーズと研究シーズのマッチングコーディネートを行った。 ・共同研究 ①無添加による柔らかい餅の開発 ②「ナノバブル水素水」の生成・長期保存の研究 ③マイクロバブルオゾン水によるプリザーブドフラワーの加工技術の開発 ・企業ニーズと研究シーズのマッチングコーディネート ①最新の溶接技術応用と3Dプリンターを活用した射出成型金型の生産性改善事業 ②新多機能素材の工業的生産開発 ③ILCクライオモジュール調整架台基本検討 ④新たな食感と機能性を有する食品の開発 ⑤機能性材料中の金属原子の熱的挙動と材料物性の解明 ⑥スパッタリング法による低抵抗n型Ga ₂ O ₃ 薄膜の作製 ⑦低温度感応型の高熱膨張性複合材の開発 ⑧マブコXDを利用したセンシング技術の開発
(4)貸研究室整備・活用	○ 「一関市研究開発プラザ」の指定管理者として、管理運営を行った。 ・指定管理期間：平成27年4月1日～平成32年3月31日 ・研究室A～I 9室 ・平成29年3月現在の利用状況(入居者) A：メタロジェニクス株式会社 B：空室 C：セルスペクト株式会社 D：セルスペクト株式会社 E：開発管理技術研究所 F：株式会社東北ワンピース G：セルスペクト株式会社 H：株式会社東邦テクノス I：メタロジェニクス株式会社
(5)機器整備	○ 走査型電子顕微鏡およびエネルギー分散型X線分析装置(SEM-EDX) 事業費 26,492,400円 (一関市補助 26,492,400円)
(6)企業訪問・研究ニーズの把握・情報提供	○ 企業の現状・課題、研究ニーズの把握や研究シーズの情報提供等のため、企業等への訪問を行った。また、研究シーズの情報提供のため研究シーズ集を作成した。
2.ものづくり人材育成事業	
(1)ものづくり人材育成事業	○ 一関市ものづくり人材育成事業(一関市補助事業) 【分析系】 ①分析技術基礎講座 研修期間 平成28年6月4日～6月18日 3コマ 受講者数6名 ・分析化学基礎、試料の前処理の講義 ・試料表面の観察方法(電子顕微鏡、マイクロ스코プ、レーザー顕微鏡) ・試料中の元素の特定方法(蛍光X線分析装置、ICP-AES、FT-IR、LC-MS) ②分析技術実践講座 研修期間 平成28年10月14日～平成29年2月4日 ・環境負荷物質(RoHS等)・元素分析の技術研修 2コマ 受講生数6名

事業名	内 容
	講義（環境負荷物質の概論） 実習（蛍光X線、ICP-AES） ・欠陥・欠損の分析技術研修 2コマ 受講生数4名 講義（サンプルの樹脂封止方法） 実習（X線CT、マイクロスコープ） ・微量、微小領域の異物の特定技術研修 2コマ 受講生数6名 講義（微小・微量異物の分析方法（金属系異物・有機系異物の観察と分析） 実習（蛍光X線、X線CT、FT-IR、レーザーラマン、SEM-EDX、ICP-AES、LC-MS） 【材料系】 ①金属材料講座 研修期間 平成28年7月23日～8月6日 3コマ 受講生数6名 ・講義（金属の結晶構造、金属の熱処理、状態図の読み方、金属材料の強度、材料試験法、クラフトグラフィー） ・実習（光学顕微鏡の基礎、電子顕微鏡観察・破面観察、蛍光X線分析、引張試験、硬度測定、弾性係数・ポアソン比の測定） 【技能系】 ①フライス盤・旋盤加工技術講座 （1回目）平成28年5月14日～6月11日 4コマ 受講生数8名 （2回目）平成28年11月19日～12月10日 4コマ 受講生数8名 ・講義：切削加工概論、加工の基礎・安全、フライス盤・旋盤の基礎 ・フライス盤（切削工具及び工作物の取付、正面フライス加工、溝加工） ・旋盤（切削工具及び工作物の取付、外丸削り、端面削り、曲面削り、ねじ切り） ・フライス盤、旋盤応用加工 ○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） 【技能・技術等資格取得支援事業】 ① QC検定支援講座 研修期間 平成28年7月1日～平成29年1月27日 ・2級 8コマ 受講者数13名 ・3級（平日コース） 3コマ 受講者数20名 ・3級（土曜日コース） 3コマ 受講者数17名 ・入門講座 3コマ 受講者数20名 ②一関市での品質管理検定実施 検定日 平成28年9月4日 会 場 一関高専 受験者 454名 （内訳） ・1級 6名 ・2級 84名 ・3級 304名 ・4級 60名 ③技能検定 機械加工 資格取得支援講座 研修期間 平成29年1月14日～2月25日 5コマ 受講者数12名 ・講義（技能検定加工工程の説明） ・実習（技能検定各級の課題） ○ 高付加価値型ものづくり技術振興事業（岩手県補助事業） ①高度技術研究（数値制御(NC)加工） ・NC旋盤講座 ・NCフライス盤講座 ・ワイヤー放電加工機&YAGレーザー加工機講座 研修期間 平成29年3月18日～3月21日 5コマ 受講者数12名 ・講義：NCプログラムについて ・講義、実習：NCプログラムの作成 ・実習：材料の切り出し、材料の粗取り（外径出し）、NC工作機械の設定、ワーク実加工
(2)少年少女の科学の芽育成事業(キッズサイエンス)	○ 子どもの創造力や自然探究心等を育てるため、ものづくり科学の体験講座を開催した。 開催日 ：平成28年8月6日 開催場所：岩手県南技術研究センター

事業名	内 容
	テーマ：「“まぜる”と“わかる”はどっちが簡単？～野菜から色をとりだしてみよう～」 講師：岩手県南技術研究センター 主席技師 手島 暢彦 参加者：親子併せて49名
3.地域連携事業 (1)産学官イブニング 研究交流会	○ 連携強化とネットワーク構築を図るため、産学官イブニング研究交流会を開催した。 4月から3月まで毎月第3水曜日を中心に開催 計12回開催 参加者延べ 747名 ①4月20日(第175回) 名刺交換会 ②5月18日(第176回) 演題：高品質・高効率な単層カーボンナノチューブ合成技術の開発 講師：一関工業高等専門学校 物質化学工学科 助教 木村 寛恵 氏 ③6月15日(第177回) 演題：高度情報化社会における地域メディアの新たな取り組み 講師：岩手日日新聞社 総務局長 伊勢田 昭弘 氏 総務局マルチメディア企画室主任 菅原 祥 氏 ④7月20日(第178回) 演題：「中東北専門技術人材確保支援事業」のご紹介 ～企業サイドでこんな人材が必要という場合にご登録下さい～ 講師：ジョブカフェ一関 専任アドバイザー 佐野 茂 氏 演題：一関市「中学生社会体験学習」事業のご紹介 講師：ジョブカフェ一関 センター長 金野 馨 氏 ⑤8月24日(第179回) 演題：産学連携で伸びる中小企業 講師：帝京大学 経済学部 地域経済学科 教授 黒崎 誠 氏 ※商品開発セミナーと併催 ⑥9月21日(第180回) 演題：半導体材料としての酸化亜鉛の新たな評価方法 ～放射性核種を用いた分光法による局所構造観察～ 講師：一関工業高等専門学校 一般教科（自然科学系） 助教 小松田 沙也加 氏 ⑦10月19日(第181回) 演題：包装の本当の役割をお話しします ～コスト改善の切り札～ 講師：株式会社東北ウエノ 代表取締役 鈴木 雅彦 氏 ⑧11月16日(第182回) 演題：ドローンの応用 ～当社活用事例～ 講師：トーバン印刷株式会社 常務取締役 工場長 熊谷 輝夫 氏 ⑨12月21日(第183回) 演題：農家も驚く美味しい野菜！植物工場はここ迄進化した 講師：パナソニック株式会社 A V C ネットワークス社 アグリ事業推進室 松葉 正樹 氏 ※農商工連携セミナーと併催 ⑩1月18日(第184回) 演題：有機薄膜太陽電池や有機E Lに使われる有機材料開発 講師：一関工業高等専門学校 物質化学工学科 准教授 岡本 健 氏 ⑪2月15日(第185回) 演題：H o n d a 歩行アシスト開発の取り組み 講師：テックラフト 代表 伊藤 寿弘 氏 ※第11回企業情報交換会、自動車関連産業参入セミナーと併催

事業名	内 容
	⑫3月22日(第186回) 演題：共同研究によるIT技術の農業への活用について 講師：株式会社東邦テクノス 藤原 裕也 氏 演題：IoTによる製造業の今後について 講師：岩手県立大学 総合政策学部 講師 近藤 信一 氏 ※共同研究発表会、IT・IoT活用セミナーと併催
(2)地域企業情報ガイダンス	○ 地域企業への理解を深め、学生等の職業選択への支援や若者の地元定着を促進するため、地域企業情報ガイダンスを開催した。 平成28年11月5日 12：30～15：30 一関高専 第1体育館 ・参加企業による会社概要等の説明 ・出展45社、44ブース 来場者391名
(3)企業情報交換会	○ 地域企業等による技術連携、技術・情報交流を図るため、企業情報交換会を開催した。 平成29年2月15日 展 示 10：30～15：00 一関市総合体育館 講 演 16：15～17：45 ベリーノホテル一関 交流会 18：00～19：30 ベリーノホテル一関 ・出展60社・14団体、72ブース 来場者数664名 ・講演 演題：Honda歩行アシスト開発の取り組み 講師：テックラフト 代表 伊藤 寿弘 氏
(4)発明・特許等相談支援	○ 発明協会等の関係機関と連携を図るとともに、相談会の開催に係る支援を行った。 平成28年8月17日、平成28年11月16日、平成29年3月15日「知的財産権無料相談会」及び知財総合支援アドバイザーによる岩手県知財総合支援窓口「出張窓口相談会」 場所 岩手県南技術研究センター 主催 (一社) 岩手県発明協会
(5)地域内発型産業の振興	○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） 【農商工連携推進事業】 ①農商工連携セミナー 平成28年12月21日 16：15～17：50 一関保健センター ・来場者数94名 ・講演 演題：農家も驚く美味しい野菜！植物工場はここ迄進化した 講師：パナソニック株式会社 AVCネットワーク アグリ事業推進室 主査 松葉 正樹 氏 【先進企業視察】 ・平成29年3月9日 植物工場視察（大館市 株式会社バイテックファーム大館） 【成分分析・実証試験】 ・ショウガの成分分析を実施（ジンゲロール、ショールガオール、ジンゲロンの産地毎の分析） ・千切り大根の成分分析を実施（4産地毎のミネラル分および糖度測定） ・ニンニクの成分分析を実施（4産地毎のアリシン含有量比較） など
4.情報提供促進事業	
(1)県南技研だよりの発行	○ 広報紙である県南技研だよりを毎月1回発行し、当センターが実施する各種事業の情報のほか、行政や関係機関等が実施する各種事業を掲載し、周知を図った。
(2)ホームページ等の活用	○ ホームページを通じて当センターの概要、実施する各種事業や試験分析機器等の各種情報のほか、行政や関係機関等の各種情報を随時掲載し、広く情報発信を行った。
(3)利用ガイドの活用	○ 施設・機器の利用促進を図るため、概要を掲載した利用ガイドを企業訪問等で配布した。

事業名	内容
(4)関係機関等との連携	○ 関係機関等と連携を密にし、情報交換及び情報収集を行った。
5. 財団運営の基盤強化	
(1)地域産業支援基金の管理・運用	○ 運営基盤を強化するため、地域産業支援基金の適切な管理と運用を行った。 特定資産（地域産業支援基金）：取崩、一関市へ返還（研修指導基金（地域産業支援基金） 国庫補助金交付相当額 57,780,000円）
(2)賛助会員募集	○ 賛助会員の募集を行った。 賛助会員：28年度 82社（27年度78社） 新規4社：修紅短期大学食物栄養学科様、セルスペクト株式会社様、日本端子株式会社 花泉工場様、一関ガス株式会社様
6. 会議関係	
(1)理事会	○ 第14回理事会 平成28年5月25日 報告第1号 予算の弾力運用について 第1号議題 平成27年度事業報告及び計算書類等承認の件 第2号議題 平成28年度補正予算（第1号）承認の件 第3号議題 定時評議員会招集について承認の件 第4号議題 （追加議題）地域産業支援基金に係る出捐金の取崩および返還について承認の件 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告 ○ 第15回理事会 （決議の省略）平成28年5月31日 第5号議題 定時評議員会の目的である事項の追加の件 第6号議題 平成28年度補正予算（第2号）の承認の件 ○ 第16回理事会 （決議の省略）平成28年6月24日 第7号議題 平成27年度事業報告に係る行政庁提出書類承認 及び 行政庁指導等による一部訂正について理事長に一任することの承認の件 ○ 第17回理事会 （決議の省略）平成28年7月26日 第8号議題 公益財団法人岩手県南技術研究センター使用料規程改正の件 第9号議題 公益財団法人岩手県南技術研究センター試験分析及び分析手数料規程改正の件 第10号議題 評議員会招集について承認の件 ○ 第18回理事会 平成29年3月14日 第11号議題 平成28年度補正予算（第3号）承認の件 第12号議題 平成29年度事業計画及び収支予算書等承認の件 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告
(2)評議員会	○ 第6回評議員会 （定時会） 平成28年6月13日 報告第1号 平成27年度事業報告について 第1号議題 平成27年度計算書類等承認の件 報告第2号 平成28年度事業計画及び収支予算について 第2号議題 地域産業支援基金に係る出捐金の取崩および返還について承認の件 ○ 第7回評議員会 （決議の省略）平成28年8月9日 第3号議題 評議員選任の件 第4号議題 理事選任の件

平成 28 年度 収支決算

平成28年度貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,200,289	8,716,903	4,483,386
未収金	1,839,751	1,849,338	-9,587
流動資産合計	15,040,040	10,566,241	4,473,799
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
定期預金	63,220,000	121,000,000	-57,780,000
機械装置	38,563,344	33,364,440	5,198,904
特定資産合計	101,783,344	154,364,440	-52,581,096
(3) その他固定資産			
機械装置	35,568,176	41,697,739	-6,129,563
什器備品	863,106	1,140,611	-277,505
電話加入権	216,000	216,000	0
その他固定資産合計	36,647,282	43,054,350	-6,407,068
固定資産合計	168,430,626	227,418,790	-58,988,164
資産合計	183,470,666	237,985,031	-54,514,365
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	558,615	605,169	-46,554
未払法人税等	152,900	142,600	10,300
未払消費税	1,209,800	798,800	411,000
預り金	275,826	385,936	-110,110
流動負債合計	2,197,141	1,932,505	264,636
2. 固定負債			
退職給付引当金	161,499	261,499	-100,000
固定負債合計	161,499	261,499	-100,000
負債合計	2,358,640	2,194,004	164,636
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
機器購入補助金	58,711,603	41,865,536	16,846,067
一般正味財産への振替額	-20,835,524	-9,646,333	-11,189,191
寄付金	93,220,000	151,000,000	-57,780,000
指定正味財産合計	131,096,079	183,219,203	-52,123,124
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(101,096,079)	(153,219,203)	(-52,123,124)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(50,015,947)	(52,571,824)	-2,555,877
正味財産合計	181,112,026	235,791,027	-54,679,001
負債及び正味財産合計	183,470,666	237,985,031	-54,514,365

平成28年度貸借対照表内訳表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	4,082,306	4,372,239	4,745,744		13,200,289
未収金	1,832,900		6,851		1,839,751
内部会計立替金			1,820,000	-1,820,000	0
流動資産合計	5,915,206	4,372,239	6,572,595	-1,820,000	15,040,040
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	30,000,000				30,000,000
基本財産合計	30,000,000				30,000,000
(2) 特定資産					
定期預金	63,220,000				63,220,000
機械装置	38,563,344				38,563,344
特定資産合計	101,783,344				101,783,344
(3) その他固定資産					
機械装置	35,568,176				35,568,176
什器備品	467,124	258,336	137,646		863,106
電話加入権	144,000		72,000		216,000
その他固定資産合計	36,179,300	258,336	209,646		36,647,282
固定資産合計	167,962,644	258,336	209,646		168,430,626
資産合計	173,877,850	4,630,575	6,782,241	-1,820,000	183,470,666
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	38,300	83,973	436,342		558,615
未払法人税等		130,900	22,000		152,900
未払消費税	801,122	137,428	271,250		1,209,800
預り金	38,709	2,927	234,190		275,826
内部会計未払金	1,820,000			-1,820,000	0
流動負債合計	2,698,131	355,228	963,782	-1,820,000	2,197,141
2. 固定負債					
退職給付引当金			161,499		161,499
固定負債合計			161,499		161,499
負債合計	2,698,131	355,228	1,125,281	-1,820,000	2,358,640
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
機器購入補助金	58,711,603				58,711,603
一般正味財産への振替額	-20,835,524				-20,835,524
寄付金	93,220,000				93,220,000
指定正味財産合計	131,096,079				131,096,079
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)				(30,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(101,096,079)				(101,096,079)
2. 一般正味財産	40,083,640	4,275,347	5,656,960		50,015,947
(うち特定資産への充当額)	(687,265)				(687,265)
正味財産合計	171,179,719	4,275,347	5,656,960		181,112,026
負債及び正味財産合計	173,877,850	4,630,575	6,782,241	-1,820,000	183,470,666

平成28年度 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1	I. 一般正味財産の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	① 基本財産運用益			
5	基本財産受取利息	11,742	6,300	5,442
6	② 特定資産運用益			
7	特定資産受取利息	52,042	43,675	8,367
8	③ 受 取 会 費			
9	賛助会員受取会費	3,280,000	3,120,000	160,000
10	④ 事 業 収 益			
11	試験・分析収入	4,876,460	3,297,220	1,579,240
12	施設設備使用料収入	23,700	4,930	18,770
13	受講料収入	369,000	318,500	50,500
14	研究開発プラザ使用料収入	3,609,053	2,978,676	630,377
15	受託事業収入(地方創生)	27,006,101	0	27,006,101
16	受託事業収入(一関市)	4,872,283	4,390,258	482,025
17	受託事業収入(一関高専)	120,000	30,000	90,000
18	受託事業収入(岩手県)	5,100,000	6,700,000	-1,600,000
19	受託事業収入(民間企業)	0	1,542,002	-1,542,002
20	⑤ 受取補助金等			
21	受取補助金振替額	20,835,524	9,646,333	11,189,191
22	受取地方公共団体補助金(下水道)(一関市)	6,101,760	0	6,101,760
23	受取地方公共団体補助金(一関市)	42,024,000	43,607,000	-1,583,000
24	受取地方公共団体補助金(岩手県)	1,365,997	1,095,178	270,819
25	北上川ものづくりネットワーク	100,000	81,568	18,432
26	⑥ 受取負担金			
27	受取負担金(下水道)(岩手県)	183,840	0	183,840
28	受取負担金(一関市)	500,000	500,000	0
29	受取負担金(栗原市)	50,000	50,000	0
30	受取負担金(両磐インダストリアルパーク)	50,000	50,000	0
31	⑦ 雑 収 益			
32	雑収入	128,403	96,389	32,014
33	経常収益計(A)	120,659,905	77,558,029	43,101,876
34	(2) 経常費用			
35	① 事 業 費			
36	給料手当	30,844,791	27,965,855	2,878,936
37	臨時雇賃金	52,000	46,800	5,200
38	会議費	25,935	24,085	1,850
39	旅費交通費	450,251	617,613	-167,362
40	通信運搬費	690,848	568,997	121,851
41	減価償却費(指定正味振替分)	20,835,524	9,646,333	11,189,191
42	減価償却費 ※1	7,094,401	7,712,101	-617,700
43	消耗品費	7,151,094	7,012,221	138,873
44	修繕費	3,031,374	1,989,006	1,042,368
45	手数料	168,040	67,276	100,764
46	印刷製本費	3,012,212	1,615,891	1,396,321
47	光熱水料費	2,599,406	2,682,661	-83,255
48	使用料及び賃借料	936,060	365,357	570,703
49	施設使用料	64,000	384,000	-320,000
50	租税公課	920,460	798,800	121,660
51	保険料	183,557	183,097	460
52	諸謝費	2,356,100	1,775,900	580,200
53	委託費	4,193,440	3,901,299	292,141
54	委託費(岩手県)	4,800,000	6,142,192	-1,342,192
55	委託費(地方創生)	18,486,525	0	18,486,525
56	雑費	22,192	99,465	-77,273
57	教材費	352,188	231,454	120,734
58	② 管 理 費			
59	役員報酬	70,000	100,000	-30,000
60	給料手当	5,156,214	5,008,965	147,249
61	会議費	25,555	18,025	7,530
62	旅費交通費	70,351	137,418	-67,067
63	通信運搬費	77,787	145,053	-67,266
64	減価償却費	68,719	103,027	-34,308
65	消耗品費	721,061	359,270	361,791
66	修繕費	157,844	123,668	34,176
67	手数料	25,056	32,400	-7,344
68	印刷製本費	156,683	175,680	-18,997
69	光熱水料費	394,803	440,920	-46,117
70	使用料及び賃借料	36,579	30,703	5,876
71	租税公課	681,550	22,000	659,550
72	保険料	29,603	31,802	-2,199
73	支払負担金	294,621	272,289	22,332
74	委託費	268,848	354,608	-85,760
75	委託費(下水道)(一関市)	6,285,600	0	6,285,600
76	雑支出	250,010	298,186	-48,176
77	広報費	21,600	21,600	0
78	経常費用計(B)	123,062,882	81,506,017	41,556,865
79	当期経常増減額(C)=(A)-(B)	-2,402,977	-3,947,988	1,545,011
80	2. 経常外増減の部			
81	(1) 経常外収益			
82	受取寄付金振替額	57,780,000	0	57,780,000
83	経常外収益計(D)	57,780,000	0	57,780,000
84	(2) 経常外費用			
85	寄付金返還額	57,780,000	0	57,780,000
86	経常外費用計(E)	57,780,000	0	57,780,000
87	当期経常外増減額(F)=(D)-(E)	0	0	0
88	当期一般正味財産増減額(G)=(C)+(F)	-2,402,977	-3,947,988	1,545,011
89	税引前当期一般正味財産増減額	-2,402,977	-3,947,988	1,545,011
90	法人税、住民税及び事業税	152,900	120,600	32,300
91	当期一般正味財産増減額	-2,555,877	-4,068,588	1,512,711
92	一般正味財産期首残高	52,571,824	56,640,412	-4,068,588
93	一般正味財産期末残高	50,015,947	52,571,824	-2,555,877
94	II. 指定正味財産増減の部			
95	機器購入補助金	26,492,400	30,428,000	-3,935,600
96	一般正味財産への振替額	-78,615,524	-9,646,333	-68,969,191
97	当期指定正味財産増減額	-52,123,124	-20,781,667	-72,904,791
98	指定正味財産期首残高	183,219,203	162,437,536	20,781,667
99	指定正味財産期末残高	131,096,079	183,219,203	-52,123,124
100	III. 正味財産期末残高	181,112,026	235,791,027	-54,679,001

平成 28 年 度 正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	公益目的事業 1	公益目的事業 2	共通	公益目的事業小計	収益事業 1	収益事業 2	収益事業小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益			11,742	11,742						11,742
② 特定資産運用益			52,042	52,042						52,042
③ 受取会費								3,280,000		3,280,000
④ 事業収益	4,876,460			4,876,460						4,876,460
試験・分析収入										23,700
施設設備使用料収入		369,000		369,000	23,700		23,700			3,609,053
研究開発プラザ使用料収入					3,609,053		3,609,053			27,006,101
受託事業収入（地方創生）	26,386,102	619,999		27,006,101						4,872,283
受託事業収入（一関市）	1,400,073	3,088,711		4,488,784		383,499	383,499			120,000
受託事業収入（一関高専）	120,000			120,000						5,100,000
受託事業収入（岩手県）	5,100,000			5,100,000						
受託事業収入（民間企業）										
⑤ 受取補助金等										
受取補助金振替額	13,127,111	7,708,413		20,835,524						20,835,524
受取地方公共団体補助金（下水道）（一関市）								6,101,760		6,101,760
受取地方公共団体補助金（一関市）	19,074,000	16,064,000	937,000	36,075,000				5,949,000		42,024,000
受取地方公共団体補助金（岩手県）		1,365,997		1,365,997						1,365,997
北上川流域ものづくりわたり		100,000		100,000						100,000
⑥ 受取負担金								183,840		183,840
受取負担金（下水道）（岩手県）										500,000
受取負担金（一関市）	500,000			500,000						50,000
受取負担金（栗原市）	50,000			50,000						50,000
受取負担金（両磐4市）	50,000			50,000						50,000
⑦ 雑収益	50,000			50,000				78,403		128,403
雑収益	50,000			50,000						
経常収益計（A）	70,733,746	29,316,120	1,000,784	101,050,650	3,632,753	383,499	4,016,252	15,593,003	0	120,659,905
(2) 経常費用										
① 事業費										
給料手当	19,458,643	10,477,731	803,171	30,739,545	105,246		105,246			30,844,791
臨時雇賃金						52,000	52,000			52,000
会議費	12,825	8,550		21,375		4,560	4,560			25,935
旅費交通費	369,619	15,688	36,471	421,778	37	28,436	28,473			450,251
通信運搬費	342,507	80,330	7,568	430,405	177,936	82,507	260,443			690,848
減価償却費（指定正味振替分※1）	13,127,111	7,708,413		20,835,524						20,835,524
減価償却費（※1以外の費用）	5,472,019	1,582,638		7,054,657		39,744	39,744			7,094,401
消耗品費	1,573,748	5,466,054	221	7,040,023		64,552	111,071			7,151,094
修繕費	2,540,132	321,285	24,628	2,886,045		145,329	145,329			3,031,374
手数料	109,080	34,560		143,640		20,836	24,400			168,040
印刷製本費	2,733,940	182,942	14,024	2,930,906			81,306			3,012,212
光熱水料費	1,503,279	803,607	61,601	2,368,487	230,919		230,919			2,599,406
使用料及び賃借料	757,110	74,453	5,707	837,270	4,410	94,380	98,790			936,060
施設使用料	64,000			64,000						64,000
租税公課	386,848	146,184	250,000	783,032	133,011	4,417	137,428			920,460
保険料	111,903	60,256	4,619	176,778	3,569	3,210	6,779			183,557
諸謝金	100,000	2,256,100		2,356,100						2,356,100
委託費	1,750,681	1,271,723	41,948	3,064,352	1,129,088		1,129,088			4,193,440
委託費（岩手県）	4,800,000			4,800,000						4,800,000
委託費（地方創生）	18,097,725	388,800		18,486,525						18,486,525
雑費	7,992	200	14,000	22,192						22,192
教材費		352,188		352,188						352,188
② 管理費										
役員報酬								70,000		70,000
給料手当								5,156,214		5,156,214
会議費								25,555		25,555
旅費交通費								70,351		70,351
通信運搬費								77,787		77,787
減価償却費								68,719		68,719
消耗品費								721,061		721,061
修繕費								157,844		157,844
手数料								25,056		25,056
印刷製本費								156,683		156,683
光熱水料費								394,803		394,803
使用料及び賃借料								36,579		36,579
租税公課								681,550		681,550
保険料								29,603		29,603
支払負担金								294,621		294,621
委託費								268,848		268,848
委託費（下水道）								6,285,600		6,285,600
雑費								250,010		250,010
広報費								21,600		21,600
経常費用計（B）	73,319,162	31,231,702	1,263,958	105,814,822	2,118,711	336,865	2,455,576	14,792,484	0	123,062,882
当期経常増減額(C)=(A)-(B)	-2,585,416	-1,915,582	-263,174	-4,764,172	1,514,042	46,634	1,560,676	800,519	0	-2,402,977
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
受取寄付金振替額			57,780,000							
経常外収益計(D)	0	0	57,780,000	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
寄付金返還額			57,780,000							
経常外費用計(E)	0	0	57,780,000	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額(F)=(D)-(E)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額(G)=(C)+(F)	-2,585,416	-1,915,582	-263,174	-4,764,172	1,514,042	46,634	1,560,676	800,519	0	-2,402,977
他会計振替額			588,041	588,041	-588,041		-588,041			0
税引前当期一般正味財産増減額	-2,585,416	-1,915,582	324,867	-4,176,131	926,001	46,634	972,635	800,519	0	-2,402,977
法人税、住民税及び事業税				130,900			130,900	22,000		152,900
当期一般正味財産増減額	-2,585,416	-1,915,582	324,867	-4,176,131	795,101	46,634	841,735	778,519	0	-2,555,877
一般正味財産期首残高	-13,336,427	-10,779,832	68,376,030	44,259,771	3,400,763	32,849	3,433,612	4,878,441	0	52,571,824
一般正味財産期末残高	-15,921,843	-12,695,414	68,700,897	40,083,640	4,195,864	79,483	4,275,347	5,656,960	0	50,015,947
II 指定正味財産増減の部										
機器購入補助金	23,048,388	3,444,012		26,492,400						26,492,400
一般正味財産への振替額	-13,127,111	-7,708,413	-57,780,000	-78,615,524						-78,615,524
当期指定正味財産増減額	9,921,277	-4,264,401	-57,780,000	-52,123,124						-52,123,124
指定正味財産期首残高	14,206,525	18,012,678	151,000,000	183,219,203						183,219,203
指定正味財産期末残高	24,127,802	13,748,277	93,220,000	131,096,079						131,096,079
III 正味財産期末残高	8,205,959	1,052,863	161,920,897	171,179,719	4,195,864	79,483	4,275,347	5,656,960	0	181,112,026

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

機械装置 定率法

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職に備えるため、期末退職給与の要支給額を計上する。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
定期預金	121,000,000	0	57,780,000	63,220,000
機械装置	33,364,440	5,198,904	0	38,563,344
小 計	154,364,440	5,198,904	57,780,000	101,783,344
合 計	184,364,440	5,198,904	57,780,000	131,783,344

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	30,000,000	0	0
小 計	30,000,000	30,000,000	0	0
特定資産				
定期預金	63,220,000	63,220,000	0	0
機械装置	38,563,344	37,876,079	687,265	0
小 計	101,783,344	101,096,079	687,265	0
合 計	131,783,344	131,096,079	687,265	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
機械装置 (特定資産)	80,915,400	42,352,056	38,563,344
機械装置	103,351,500	67,783,324	35,568,176
什器備品	2,236,785	1,373,679	863,106
合 計	186,503,685	111,509,059	74,994,626

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
機器購入補助金(H25)	東北経済産業局	3,587,322	0	1,434,870	2,152,452	指定正味財産
機器購入補助金(H25)	一関市	3,275,313	0	1,310,071	1,965,242	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	東北経済産業局	13,094,949	0	5,238,101	7,856,848	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	一関市	12,261,619	0	4,904,762	7,356,857	指定正味財産
機器購入補助金(H28)	一関市		26,492,400	7,947,720	18,544,680	指定正味財産
高付加価値ものづくり技術 産業振興事業補助金	岩手県	0	1,365,997	1,365,997	0	－
運営費補助金	一関市	0	36,024,000	36,024,000	0	－
下水道整備補助金	一関市	0	6,101,760	6,101,760	0	－
ものづくり人材育成補 助金	一関市	0	6,000,000	6,000,000	0	－
キッズサイエンス事業補助金	北上川流域ものづ くりネットワーク	0	100,000	100,000	0	－
合 計		32,219,203	76,084,157	70,427,281	37,876,079	－

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	20,835,524
経常外収益への振替額	
寄付金返還による振替額	57,780,000
合 計	78,615,524

7. 関連事業者との取引の内容
 関連当事者との取引に該当するものはない。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載をしているため省略している。

2. 引当金の明細

引当金の明細については、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	261,499			100,000	161,499

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金	岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 一関信金萩荘支店 一関信金萩荘支店 一関信金萩荘支店	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として	556,022 796,819 10,620,806 700,000 11,928 161,499 353,215
	未収金	一関市 岩手県 試験分析19件分 印刷製本費 雑収入 特定資産受取利息	〈現金・預金計〉 公2・一関市ものづくり産業振興事業の受託事業収入 公1・いわて戦略的事業に係る受託事業費 公2・高付加価値ものづくり技術振興事業補助金 公1・試験分析費の未収額 法人 公1・企業情報交換会の未収額 法人・手数料 公共・定期5100万円の利息分未収額 〈未収金合計〉	13,200,289 772,283 561,000 165,997 314,950 3,956 10,000 2,895 8,670 1,839,751
流動資産合計				15,040,040
(固定資産)	基本財産	定期預金 岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一関支店 一関信用金庫萩荘支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。 同上 同上 同上	7,500,000 7,500,000 7,500,000 7,500,000
	特定資産	定期預金 岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一関支店 一関信用金庫萩荘支店 岩手銀行一関支店 機械装置 機械装置3台	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。 同上 同上 同上 公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。 公益目的保有財産（公1、公2で共用している。） 〈特定財産合計〉	3,055,000 3,055,000 3,055,000 3,055,000 51,000,000 38,563,344 101,783,344
その他固定資産	機械装置	機械装置8台	公益目的保有財産（公1、公2で共用している。）	35,568,176
	什器備品	備品6台	公益目的保有財産 収益目的保有財産 管理目的保有財産	467,124 258,336 137,646
	電話加入権	0191-24-4689他1回線	(共用財産) うち公益目的保有財産67% うち管理目的の財源として使用する財産33% 〈その他固定資産合計〉	216,000 144,000 72,000 36,647,282
固定資産合計				168,430,626
資産合計				183,470,666

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	一関年金事務所	社会保険料事業主負担分	270,673
		職員、タクシー組合	旅費	3,959
		(有)レトログリーン	浄化槽維持管理費	32,400
		新生ビル管理(株)	廃棄物運搬費	10,368
		(公社)一関市シルバー人材センター	清掃作業費	15,460
		セコム(株)	防犯設備費	66,960
		佐藤税理士法人	税務会計顧問費	40,500
		富士ゼロックス岩手(株)	印刷製本費	54,613
		試験、分析	印刷製本費	3,956
		岩手銀行	支払手数料	648
		日本郵便(株)	通信運搬費	5,468
		カネ	消耗品費	16,383
		東北酸素(株)	消耗品費(液体窒素)	34,344
		(有)東北グリーンサービス	使用料及び賃借料(モップ、玄関マット賃借)	2,883
			(未払金計)	558,615
	未払法人税等	国、岩手県、一関市	収益事業に係る法人税等 法人会計に係る法人税等	130,900 22,000
	未払消費税	一関税務署	消費税	1,209,800
	預り金	職員	源泉所得税、社会保険料	275,826
流動負債合計				2,197,141
(固定負債)	退職給付引当金		〈職員退職給付引当資産〉 公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	161,499
固定負債合計				161,499
負債合計				2,358,640
指定正味財産	機器購入補助金		機器購入の為の補助金	58,711,603
	一般正味財産への振替額			-20,835,524
	寄付金			93,220,000
指定正味財産合計				131,096,079
一般正味財産				50,015,947
正味財産合計				181,112,026
負債及び正味財産合計				183,470,666